



～子どもも大人も一緒に学校づくり地域づくり～

はたえっこ

系島市立波多江小学校学校通信

令和7年度 第15号 文責 校長 重富 泰敏

令和7年12月4日

第20回 系島市小学校音楽会

11月20日(木)第20回系島市小学校音楽会が開催されました。系島市の全ての小学校が集まり、午前と午後の部にわかれて、歌(合唱)の発表を出し合います。波多江小の6年生は、「風になりたい」と「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」の2曲を発表しました。

本当に素晴らしい合唱でした。前日の全校集会でも前発表を下級生の前で歌ってくれましたが、歌声と力強さ、メッセージ性など、練習で頑張ってきた力を精一杯出し切ってくれました。

感動で涙がたくさん出ました。

素晴らしい歌声、素晴らしい子どもたちの姿、波多江小の一員で本当に嬉しいと感じさせてくれた6年生に、6年生の先生方や関わってくださった先生方に感謝、感謝、感謝の音楽会でした。

6年生が歌っている写真

6年担任 福澤 陽香 先生 「成長」

昨年の子たち(当時5年生)の歌声を聴いたときの第一印象は「元気いっぱいな歌声」でした。そこから最高学年としての「大人っぽい歌声」を目指し、日々練習を重ねてきました。ソプラノとアルトのかけあいが多い、難しい曲でしたが、練習を重ねるごとに、より上手に重なり合い、きれいなハーモニーを響かせることができるようになりました。また、練習中、歌詞の意味を考えて、同じf(フォルテ:強く歌う)でも歌い方を変えることを指導してきました。当日、全員が指揮の方を向き、大きな口を開け、呼吸を合わせ、歌詞によって表情を変えながら一生懸命歌う姿に、指揮をしながらすごく心を打たれました。昨年と比べると見違える姿や歌声だったと思います。子どもたちの成長を強く感じた音楽会でした。

青色防犯パトロール車受車式

11月17日(月)波多江コミュニティ・センターにおいて、青色防犯パトロールカー(青パト)の受車式が行われました。これは、福岡市のビル・マンションの管理会社「総合システム管理」が、会社の創立50周年を記念して、地域貢献の一環で寄贈されたものです。これまでは、地域の方々の協力で、自家用車に青色回転灯をつけてのパトロールでしたが、今後は専用車でのパトロールが実現します。



波多江小としては、今後も校区の様々な団体等の皆様と連携・協働して、子どもたちの安全・安心を守っていきたいと考えています。

クラブ活動でシニアクラブの皆様と「モルック」体験

11月14日（金）波多江小学校が以前から取り組んでいた、クラブ活動における学校・地域連携…「シニアクラブの皆さんとニュースポーツの『モルック』をしよう!」を実施しました。

これは、コロナ禍において、外遊びや交流が制限されていた中で、コロナが明けて、子どもたちが地域の方々や外遊びや野外での交流活動を一緒に楽しむために計画されたものがスタートだと聞いています。交流活動当日、子どもたちは校区シニアクラブの方々や声を出し合い、声をかけ合って、楽しく活動することができました。子どもたちの感想と佐野会長様の感想を紹介します。

6年 「モルッククラブ 地域交流会の感想」

地域の方々と、モルックをしてとても楽しかったです。また、地域の方々と仲良くなれたので良かったです。3年間ずっとモルッククラブをしてきて良かったです。地域の方々と、次にねらう点数を教えて一緒に楽しむことができたので、思い出に残りました。

6年 「地域の人と仲を深めたモルック」

地域の人たちとモルックをして、勝てたときはとてもうれしくて、地域の人たちと協力して、仲を深めることができたのでよかったし、地域の人たちはとてもうまいなーと思いました。

校区シニアクラブ会長 佐野 基幹 様からの感想

いつもより大勢の人数で開催でき、子どもたちの間にシニアクラブのメンバーを入れてモルック競技を楽しむことができました。大いに盛り上がったことから、今後も交流を通してモルックが普及していけばいいと感じました。子どもたちも、いい意味で点数や競争を意識してゲームを楽しんでいました。最後の一投では、成功や失敗した時の大歓声が大変楽しかったです。

シニアクラブメンバーからもたくさんの「楽しかったよー」のお声をいただきました。年齢をこえて、子どもと大人が和気あいあいと盛り上がった交流活動でした。

校区シニアクラブ会長の佐野基幹様、校区シニアクラブ会員の皆様、ありがとうございました。

モルックを楽しんでいる写真

ごみ拾いを
してくれる
子どもたち

波多江小クリーン隊のみんな！ありがとう！！
「お菓子のごみは必ず！持ち帰ろう！！」

